授業記録

授業日時	平成 25 年 9 月 20 日 (火) 第 4 限 学部・学年 小学部 5・6 年		
教科・単元など	総合的な学習の時間「みんなにやさしい文房具を作ろう」		
単元・題材の目標	インターネット等を用いて既存の文房具にどのようなものがあるか調べる。		
拉 类 担 正	□本校 □国立 □府立 ■京大 □二赤		
授業場所	■普通教室 □PC 教室 □特別教室〔 〕 □体育館 □その他〔 〕		
授業タイプ	ロクラス共有 ログループ共有 □遠隔 □制作 □交流 ■収集		
技未ダイブ	口習熟 口その他〔 〕		
ICT 活用の場面	■導入 ■展開 ■まとめ		
ICT の活用者	□教員のみ □児童生徒のみ ■教員・児童生徒とも		
	教員の活用 ■有り □無し 児童生徒の活用 □有り ■無し		
IWB・PC の活用	5 10 15 20 25 30 35 40 45 50		
	教員の活用 □有り ■無し 児童生徒の活用 ■有り □無し		
TPC の活用	5 10 15 20 25 30 35 40 45 50		
協働教育 AP 活用	□①画面操作転送 □②ロック機能 □③画面共有 Skymenu		
口利用なし	■④資料共有 □⑤資料の協働編集 □⑥アドバイス機能 □ラボノート		
	□⑨プロジェクタ □⑩実物投影機 (OHC・書画カメラ)		
その他活用機器	口⑪ビデオカメラ 口⑫デジタルカメラ 口⑬プリンター		
口利用なし	■⑭インターネット □⑮CD-ROM □⑯DVD-ROM		
	□⑪その他〔		
活用コンテンツ	コラボノート		
ICT 支援員の支援	■フル支援 □ポイント支援		

【授業の流れ】

	指導内容	指導ツール
導入	・本時の目標を伝える。	IWB, TPC
展開	・自分が紹介したいと思う文房具をインターネットなどで調	コラボノート
	べ、その情報をコラボノートにまとめる。	

【備考】

今回は病室とは接続せず分教室のみでの授業となった。

調べた文房具の情報をコラボノートにまとめることで、本校や他の分教室、病室の子どもたちと情報交流でき、自分の考えを伝えられるような学習となることを目指している。

画像

説明

コラボノートに自分が調べた文房具の情報を書き込んでいる様子。(左の TPC)

右の TPC には文房具メーカーのホームページ が表示されている。

分教室では、このように TPC の台数に余裕が ある場合は一人で複数台使うこともある。



実際に書き込まれたコラボノートの様子。 他生徒からのコメントがこのページに挿入され ることで交流を進める予定。

パーツを組み合わせて顔文字をつくる道具です 組み合わせは2000種類以上あるそうです

名前 🔠 🔠